



ほんじてってい

凡事徹底 『当たり前が当たり前ができる』

穂波西中学校区（本校、高田小、若菜小、穂波西中）では、小中一貫教育の一環として「校区の約束」を策定し、昨年度から12項目について取組を進めています。

前号の学校通信では、本校の重点的な取組であると同時に「校区の約束」の中の1つの項目になっている「あいさつ」の取組内容や子どもの成長等についてお伝えしましたが、今回は「履き物^はそろえ」の取組についてご紹介します。

履き物をそろえる活動は、学校だけでなく個人や様々な団体（スポーツなど）でも実践され、心身の成長のみならず、各分野でも大きな成果を上げている報告があります。そこで穂波西中学校区では、「学校の顔である下駄箱を美しくしよう！」を合い言葉に、下記のレベル1からレベル2、レベル3を目指して取り組んでいます。本校の子どもたちは「靴箱の靴をそろえる」を意識して、きれいに揃えて置く子がずいぶん増えてきました。あいさつや靴そろえができるようになることは、子どもたちの気持ちが落ち着き、優しく穏やかにすごせることにつながると 생각합니다。凡事徹底は少しずつ子どもたちの生活に浸透しています。ご家庭でも、話題にさせていただきご自宅の玄関で履き物を揃えるよう声かけ等をお願いします。



保護者の皆様へ

保護者の皆様にはお忙しい中、家庭訪問のお時間をつくっていただき、ありがとうございました。今後とも、全教職員、全力で子どもたちと向き合って教育活動を進めてまいります。何かお子様、学校のことで気になる点がございましたらご連絡ください。

【訂正とおわび】

前号の学校通信の中で「椋本小学校」を「椋元小学校」と表記している箇所がありました。大切な学校名を間違ってしまう、訂正して深くお詫び申し上げます。今後はこのような間違いがないよう細心の注意を払って参ります。